

粕谷不二夫議長

議会運営委員会会議記録（概要）

令和7年11月25日（火）

開 会（午後1時30分）

本日は、令和7年第5回（12月）定例会議の日程について及び議会の運営に関する事項について御協議をお願いいたします。

【議 事】

(1) 令和7年第5回（12月）定例会議の日程等について

① 市長提出議案の報告等

林副市長

議案第119号から議案第146号までの28件を提出します。（※議案第119号から議案第146号までの概要を説明）

なお、追加議案として固定資産評価審査委員会委員選任を1件、人権擁護委員の推薦を4件、提出をお願いしたいと考えております。

② 会議予定（案）等の説明

※大島議会事務局次長が会議予定表（案）に基づき説明

③ 一般質問者数の確認

自由民主党・維新・参政・無所属の会	6人
公明党	3人
至誠自民クラブ	4人
日本共産党所沢市議団	4人
市民クラブ未来	2人
さきがけ	3人

	立憲リベラルの会	2人
	立憲民主党・れいわ新選組	2人
	※以上、26人から通告があった。	
大 籠 隆行委員長	一般質問の日数は5日間、1日目から4日目までは1日6人、5日目が2人となります。	
	④ 会議日程の確認	
大 籠 隆行委員長	会議日程は、予定表（案）のとおりでよろしいですか。	
	（委員了承）	
	⑤ 一般質問順位の決定（抽選）	
	※一般質問順位について、別紙のとおり決定した。	
	⑥ 決算認定案件に対する討論・採決方法について	
	ア 討論通告者の報告	
	※認定第1号、第5号、第6号、第7号に対し、中井議員が反対の立場から討論との通告があった。	
	イ 討論順位の決定	
	※中井議員に決定した。	
	ウ 採決方法の確認	
大 籠 隆行委員長	委員会で多数で決したもの（認定第1号、第5号、第6号、第7号）は起立採決、その他のものは簡易採決でよろしいですか。	
	（委員了承）	
	⑦ 一般質問通告締切日時について	

大 隆行委員長

12月2日（火）議案調査日1日目の正午

一般質問の通告書は、指定の様式で提出をお願いします。

⑧ 議案質疑通告締切日時について

12月3日（水）議案調査日2日目の正午

大 隆行委員長

議案質疑の通告書についても、指定の様式で提出をお願いします。

⑨ 議員提出議案（案）提出締切日時について

12月9日（火）一般質問調査日1日目の正午

⑩ 請願・陳情書受付締切日時について

11月26日（水）午後5時

(2) 議会の運営に関する事項について

大 隆行委員長

次に、議会の運営に関する事項についてです。

初めに、ICT作業部会長より、先で行われた作業部会の報告をお願いします。

大久保竜一副委員長

10月2日に行われた第3回ICT作業部会にて、まだ触れていなかった件についてから報告させていただきます。12月定例会議以降も目次機能の活用を継続することを改めて確認しています。9月定例会議でもありましたが、目次付き議案資料の訂正があった際には、配信済みの議案資料の訂正ではなく、訂正があった部分の議案資料の追加で配信する形で対応していますということを共有させていただきます。それから11月12日に行われた第4回ICT作業部会は、4点について確認をしました。

1点目、スマートディスカッションとデスクネットのすみ分けについて、

別紙の「スマートディスカッションとデスクネットの活用方法」を部会長から報告し確認をさせていただきました。

2点目、スマートディスカッションに保存した資料について、印刷やアプリ外への持ち出しに関して協議を行いました。作業部会の意見として、人事情報と個人情報の部分を含む資料については、事務局が配信をする際に、スマートディスカッションの機能で印刷の不可、アプリ外持ち出し不可の措置を講ずるということで意見が出ました。

3点目、ポータブル電源について、今後の完全ペーパーレス化に向け12月定例会議において、実際にどの程度、緊急用電源が必要であるかのテストを行うことを確認しました。

4点目、同期機能の活用について、作業部会メンバーにてスマートディスカッションの同期機能のテストを行いました。こちらについては、12月定例会議の議案説明において議案資料の同期を行います。それから既に本日の午前中に済んでいますが、議員全員を対象とした同期機能の研修会を行いました。

大船 隆行委員長

それでは、大久保作業部会長の報告のとおり、配信後に訂正があった場合は訂正があった部分を追加配信するのみであること、スマートディスカッションの機能で印刷不可・アプリ外持ち出し不可の措置を講ずること、12月定例会議の議案説明において議案資料の同期を行うことでよろしいですか。

(委員了承)

なお、同期機能を用いるに当たって注意事項を申し上げます。接続環境の

不具合、人為的なミス、その他トラブルが生じて同期機能が上手くいかない
場合があるかもしれませんが、同期機能はあくまでも資料確認の際の補助で
ある旨を御留意願います。

・「通年会期制に係る申し合わせ事項」についての振り返り

大 隆行委員長

次に、「通年会期制に係る申し合わせ事項」についての振り返りについて
です。10月22日の議会運営委員会にて、各会派から通年会期制に係る申
し合わせ事項についての意見を求めたところ、2会派から出た意見をまとめ
ましたので、配信している「通年会期制に係る申し合わせ事項」の意見を御
覧ください。提出された意見についての質問はございますか。

末吉美帆子委員

公明党さんに伺うが、決算書を確認する上で散会日から2日間ほしいと書
いてあるが、今は2日間ではなかったか。

植竹成年委員

もし2日間だとしたら大変失礼しました。私は1日の認識だったが、そこ
を確認したい。

大島議会事務

こちらの決算審査の時期ですが、9月定例会議の散会日から原則1日の間
局次長
を取って、決算に係る議案審査を行うこととなっております。令和
6年12月13日の議会運営委員会で確認されております。

植竹成年委員

1日ということであるが、2日間というのは今回決算特別委員会委員とし
て経験した上で、私はなかったが、もし委員の一般質問が最終日の最後ない
し、それに近い場合は、やはり会議中については一般質問に気が向いてしま
うという傾向があると思い、1日空けてすぐに決算審査だと、決算審査に切
り替える準備が1日だけでは非常に酷なのかなという印象を持った上で、2

日ということをここでは提案させていただいた。

また、私の記憶の中では、いろいろな議論があって、確かに議長一任ということで1日にしたという経緯もあるので、それに対して反論するわけではなく、ただ経験上そういうようなことを考えて2日ということにさせていただいた。

小林澄子委員

いま、植竹委員からもあったが、中1日ということだが、どちらも経験した上で、やはり9月定例会議が終わってすぐというのはなかなか厳しくて、少しでも調査したいということがあって、2日ということを言われたが、こちらは3日ぐらいはほしいというところである。

大鶴 隆行委員長

あくまでも申し合わせ事項の意見ということでありましたから、これに対してどうのこうのということですので、それは違う意味ですので、また別のところで意見をしてください。

現時点では、この申し合わせ事項については一旦終了といたします。

・政策討論会について

大鶴 隆行委員長

次に、政策討論会についてです。

11月21日に正副委員長で廣瀬先生と打合せをしました。配信している「政策討論会スケジュール ver. 2」を御覧ください。赤字部分が前回からの変更点です。

まず初めに、「通年会期制について」というテーマでしたが、「所沢市議会は年中やることになったの? ～通年会期制について～」というタイトルにしております。来場していただきやすいようにサブタイトルをつけること

を検討していたところ、先生からもタイトルについてお話をいただきまして、変更したいと思いますがよろしいですか。

(委員了承)

次に、「開催日前の予定」の1月27日の最終確認の日ですが、この日は廣瀬先生にお越しいただけることになりましたので、第2委員会室から全員協議会室に変更しました。

次に、「当日の予定」ですが、先生と打合せをした結果、赤字のとおりに時間を変更しております。なお、討論については、討論の前半部分で5人、後半部分で5人という話も出ておりますが、先週の金曜日午後に打合せをしたばかりで、正副委員長で詰めなければならないこともありますので、討論については12月定例会議中の議運で改めて決定したいと思います。

次に、政策討論会のポスターについてです。

神戸委員に作成していただいたデータを配信しております。テーマを「所沢市議会は年中やることになったの? ～通年会期制について～」とさせていただきますが、こちらを政策討論会のポスターとしてよろしいですか。

(委員了承)

それでは、例年どおりに、広報物への掲載及び各所に掲示したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

末吉美帆子委員

ポスターに廣瀬先生のお名前を載せないのか。

大館 隆行委員長

お名前を入れさせていただきたいと思いますので、神戸委員よろしくお願

いします。

(3) その他

大館 隆行委員長

10月22日の議会運営委員会で、植竹委員より、当初予算書と決算書の件について各会派持ち帰りとなっていました、その前に、先日の視察を通して新たな発見や見解があったかと思います。

特に、当初予算書と決算書については色々とお話が出ていましたが、御意見のある方はいらっしゃいますか。

花岡健太委員

この視察の中での意見として、やはり完全ペーパーレスと言っているけれども、予算書、決算書に関しては任意制、議員の任意で印刷するような議会も多かったと思う。私たちの会派としても、今後御高齢の方やいろいろな方が議員になることも考えて、やはりここは任意とすべきなのではないかなという考えを持った。

もう一つが、会派に一部欲しいという意見もある。

植竹成年委員

私が持ち帰った内容というのを改めて整理させていただくが、そういう形でこのペーパーレス化を、あえて資料を配るということを言っているのではなく、やはりペーパーレス化というものは進めるべきだと思っているし、議論し合意形成を図ってここまで来たことは変えるべきではないし、必要な方に対して事務局から予算書ないし決算書を配れとも思っていない。

私が言っているのは、予算書、決算書においては、やはりまだ慣れない中で、タブレットを用いた審査というものにちょっと疑問を持っていると

ころ、1階で市民の方が購入できるものがあるということを前回確認させていただいた。

その上で、例えば、予算ないし決算委員が必要と思えば、そこで購入することは望ましいと思っている。そのときに自費とするのか政務活動費としてそれを購入できるものなのかを皆さんに持ち帰ってもらっていることなので、配る、配らないとか、ペーパーレス化に対して紙で用意しろとかの意見を持ち帰ってもらっていることではないので、確認のために伝えている。

花岡健太委員

私としてもその認識はあるが、大館委員長のほうで視察のことを話されて気づいたことをということだったので、気づいたところを今私は言ったということである。

政務活動費で購入できるか否かに関しては、議案審査で必要な参考になるものが原則的に政務活動費で購入できるものと、私達の会派としては考えている。

しかし、意見としては、完全ペーパーレスと言ったところで、それが政務活動費を圧迫するようなことは本末転倒なのではないかという意見が出ているところであり、会派としては先ほど言ったとおり、前提として任意制、大館委員長がおっしゃっていた視察の意見としても、会派の中では、前回の機関意思で決まったところでも、そこで課題も出てきた上でさらに議論ができると思うのでという文章があり、その中には完全ペーパーレスのやり方も含まれているのだと、私達は理解しているので言わせていただ

いた。

末吉美帆子委員

この間の視察でも、予算書、決算書についていろいろお話を伺ってきたが、一つは先ほど印刷してもよいのではないかという話があったが、基本的には印刷を禁止するとかはできないわけで、それはもう御自由にとしか言いようがないが、やはりそこは皆でペーパーレスに向かって努力をしていこうという元に、自分たちの追いつかない部分についてはということで考えていくということが一点である。

それと、予算書に関しては、他の自治体のお話も伺って、紙という形で保存しておきたいというニーズも一部にはあるやに伺っていたので、一つは、例えば予算書、決算書、先ほど植竹委員が言った市政情報センターで売っているものについて、全議員の中でどのくらい要望があるのか、買いたいと思っているのか、そのあたりの聞き取りをして、誰一人買いたくないならそれはそれでいいし、そこら辺も考えた上で政務活動費どうのというのは次の議論にしていったらどうか。

長谷川礼奈委員

政務活動費で購入できるかどうかについては、政務活動費を使ってもよいのではないかという会派の意見だが、それに加えて植竹委員のおっしゃることはもっともだが、視察先とかを見てみると、完全ペーパーレスに移行した後に決算書と予算書だけを紙に戻したというところもあるので、その辺は柔軟にやっていったほうがいいと思うのと、あと今回、決算委員長をさせていただいて、データでも配信されていたが、実際にデータを使われていた委員がいなかったという実態も見ると、一度やってみたらいいと

思うが、それでまた何かうまくいかないことがあったら、また紙とかも考えたほうがよいのではないかというところである。

大石健一委員

もともと、どうしてペーパーレス化を進めているのかというと、もちろんＩＣＴ推進計画の中で今まで含めていたのがあるが、福島県の視察の中で申し上げたが、市長が替わったときに総務部長が、当時の島田議長にペーパーレス会議をお願いしますということを言ったのが経緯で、今まで無駄に対立してきたところもあったから、これからは執行部ときちんと相談しながら進めていくべきだと考えているので、執行部から求められたペーパーレス会議を進めていくようにすべきだと、私は議運の委員長になったときに思い、当時の亀山副委員長とともにペーパーレス会議を進めましょう、しかも完全化で進めていきましょうと進めてきたわけである。だからそのときの執行部との約束で、もう紙は印刷しませんというふうに言われている。私は政務活動費で購入するのだったらそれはそれでいいと思う。ですので、私は執行部とともに一緒にやっていくところが必要であり、確認していったほうがいいと思う。総務部の御担当の方と一緒に、今後どういうふうに進めるのか、進めたいのか、そういうのを含めながら我々もやはり時代に合わせて必要なのは必要で、もし決算書などを印刷するのであればそういう形で、また購入できるのだったらそれはそれで、そういうところを確認していったほうがよいと私はこの視察を通して思った。

小林澄子委員

視察を通して思ったのは、３つの自治体からあったが、ペーパーレスを目指していると言いながらも、やはり各議員の中でいろんな方がいらっし

やるので、そういう人たちにもちゃんとした審議ができるようにということでは、ペーパーで希望者には提供しているということだったと思う。そこをどう酌み取るのかというところと、今、大石委員からも言われたが、執行部といろいろと意見交換もしながら、完全ペーパーレスを目指しつつ、視察の中での教訓というのは、ペーパーを希望する人には残していきましょうというか、そういうところだったと思う。それはどう進めていくのかというところでも、皆さんの御意見で、合意形成できていけばいいと思う。

大石健一委員

昨年度の議会運営委員会の視察でいえば、埼玉県は完全ペーパーレス化して紙は一切禁止であった。紙を削減するとトップが言っているからそういうふうになったということで、我々の知り合いの県議会議員も全部ペーパーレスでやっているわけである。全然問題ありませんということで県議会議員から説明を受けた。しかも去年視察に行った刈谷市議会も完全ペーパーレス化だった。去年行った鳥羽市議会では、もちろん紙が必要なときもあるから、紙を印刷する人もいますよということで話を受けた。だから、我々はやはり完全ペーパーレス化を目指しているわけで、今回の視察でも横手市議会は全部ペーパーレスでやっていると思って視察に行きましょと申し上げたが、やはり目標とすべきは完全ペーパーレスにしていくなきである。これは道具であり、我々は道具に慣れるしかなく、不便なところはあっても、その点は今回の視察も踏まえて紙を配っているというところが東北のほうでは多いようだが、去年は西のほうに行ったら完全ペ

一パーレスのところが結構あり、そういったところも踏まえて、我々は全国的にペーパーレス化の最後のほうだから、いくら議会改革3位だからといっても、その辺は先を見据えてやっていく必要があるというふうに私は考えている。

花岡健太委員

その完全ペーパーレス化というところでも、やはりICT化推進基本計画でも、ペーパーレス化の推進としか書かれていない。全く紙を印刷しないとは書かれていないわけであり、それで去年、承認したところでも、全く紙を印刷しないといった議論をされておらず、視察した先でも完全ペーパーレスと言っている自治体でも紙を印刷している自治体があったというところで、私達はそこに関しては任意制であるべきだと思っており、その考える余地はあると思っている。

長谷川礼奈委員

執行部とかつて話合いがあったということだが、例えば決算とかは、データだとかなり見にくいような構成になっているので、完全ペーパーレス化を求めるのであれば、執行部のほうにもデータで見やすいような構成に変えてもらうなどを要求する必要もあると思うし、執行部側にもペーパーレス化を進めていくよう要求すべきではないのかなと思う。

大石健一委員

執行部からもう印刷はしませんが言われているのだから、あとはどこまで印刷をするのか、予算化するのかなどを確認していかないと。それで、どれくらい我々が協力することによって向こうの負担軽減になっているのか、そのところをすり合わせしていく必要があると思う。

大館 隆行委員長

いろいろな意見がありましたので、とりあえず正副委員長で執行部側に

どういう考えを持っているかというのを確認して、また議運で報告したい
と思いますのでよろしくお願いいたします。

完全ペーパーレス化に向けて進んでいますので、そういう形で今日もち
よつと勉強会やりましたけれども、やはり慣れの問題というのもあるかと
思いますので、よろしくお願いします。

次回、12月4日（木）の議会運営委員会は午前9時30分から第2委員
会室で開催します。

散 会（午後2時24分）

議 会 運 営 委 員 会

令和 7 年 11 月 25 日 (火)

開 会	午 前 ・ 午 後	1 時 30 分
散 会	午 前 ・ 午 後	2 時 24 分
場 所	第2委員会室	
委 員 長	大 舘 隆 行	✓
副 委 員 長	大久保 竜 一	✓
委 員	末 吉 美帆子	✓
〃	神 戸 鉄 郎	✓
〃	小 林 澄 子	✓
〃	花 岡 健 太	✓
〃	長谷川 礼 奈	✓
〃	植 竹 成 年	✓
〃	大 石 健 一	✓
〃	中 毅 志	✓
〃	青 木 利 幸	✓
〃	入 沢 豊	✓

議 長	粕 谷 不二夫	✓
副議長	亀 山 恭 子	✓

●説明員等出席表

【議会運営委員会】 令和 7 年 1 1 月 2 5 日

説明員等			
部局	課	職名	氏名
副市長		副市長	林 誠
総務部		部長	柳田 晃芳
総務部		次長	榎本 崇義
総務部	文書行政課	課長	萩原 達雄
秘書室		課長	松崎 清吾

議会事務局		
部局	職名	氏名
議会事務局	事務局長	瀧澤 恵
議会事務局	事務局次長	大島 光治
議会事務局	主査	松本 正英
議会事務局	主査	谷口 周
議会事務局	主査	山玉 和男
議会事務局	主任	宮地 亮太
議会事務局	主任	入江 亮
議会事務局	主任	並木 大和